

根浜海岸 砂浜再生懇談会

第1回

平成29年6月27日

15:00～16:30

鵜住居地区生活応援センター



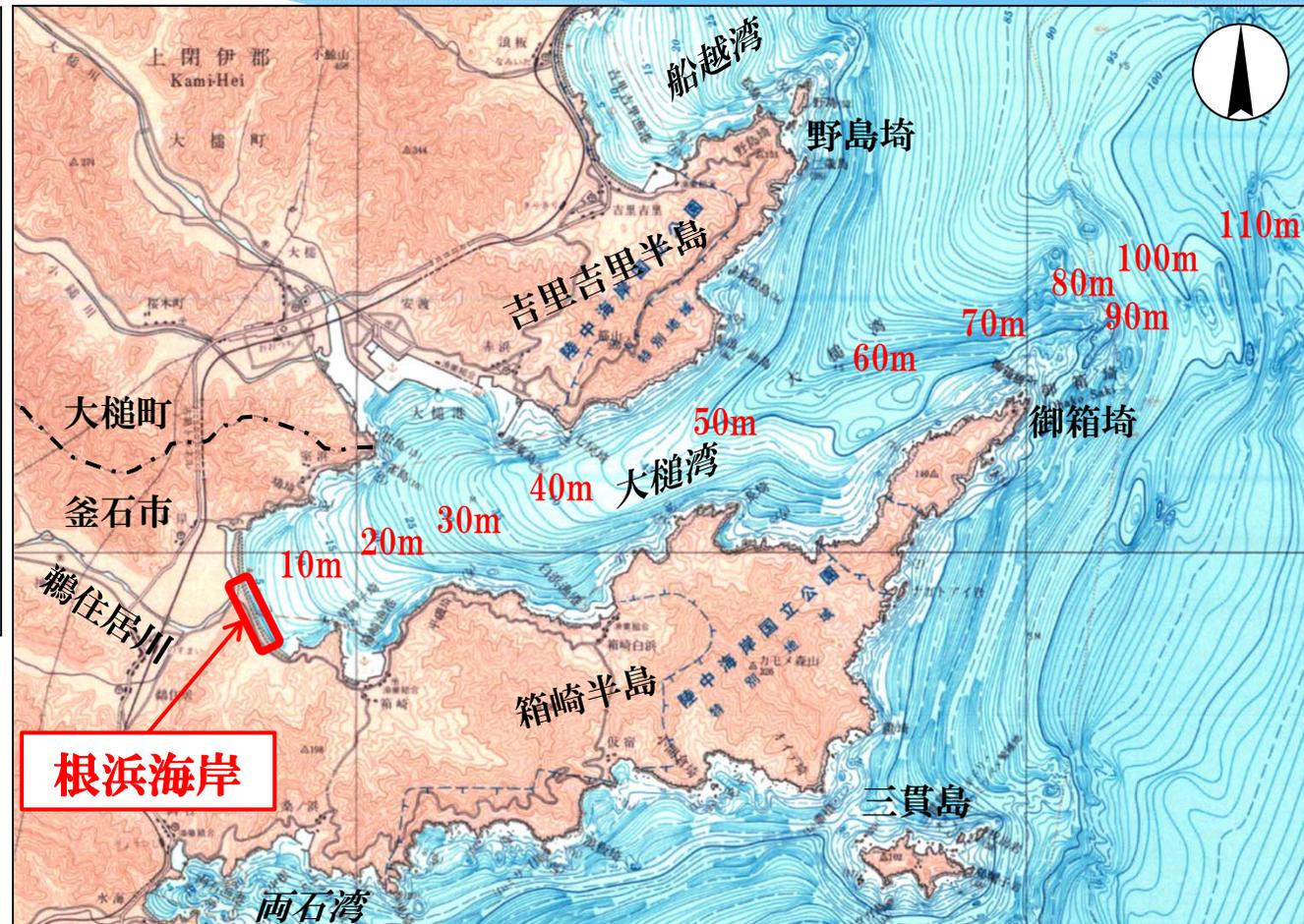
* 議事(1) 根浜海岸の現状

議事(1) 根浜海岸の現状

①位置・海底地形



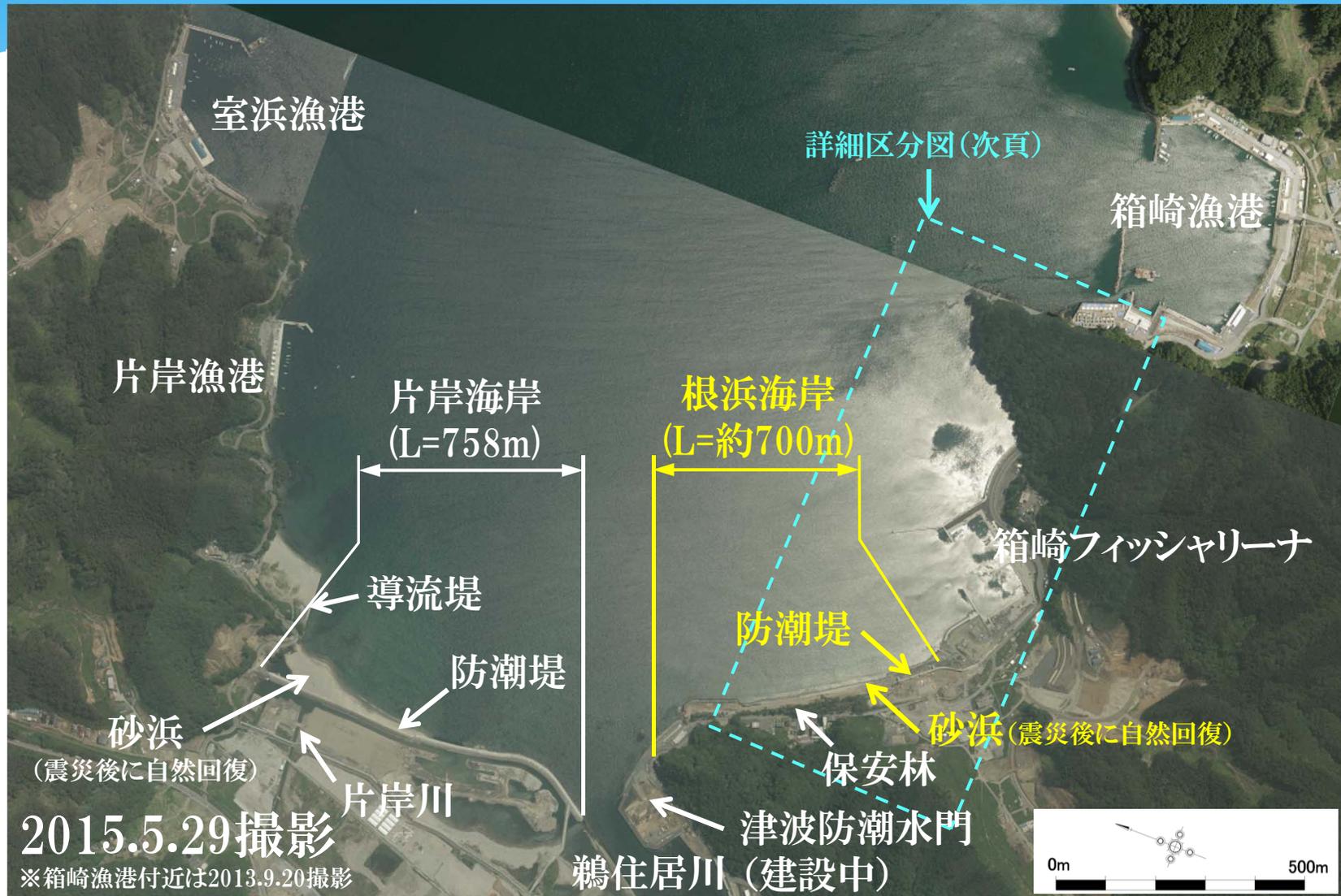
出典:国土地理院「地理院地図」より作成



出典:海上保安庁「海の基本図 第6320号、釜石湾」より作成

議事(1) 根浜海岸の現状

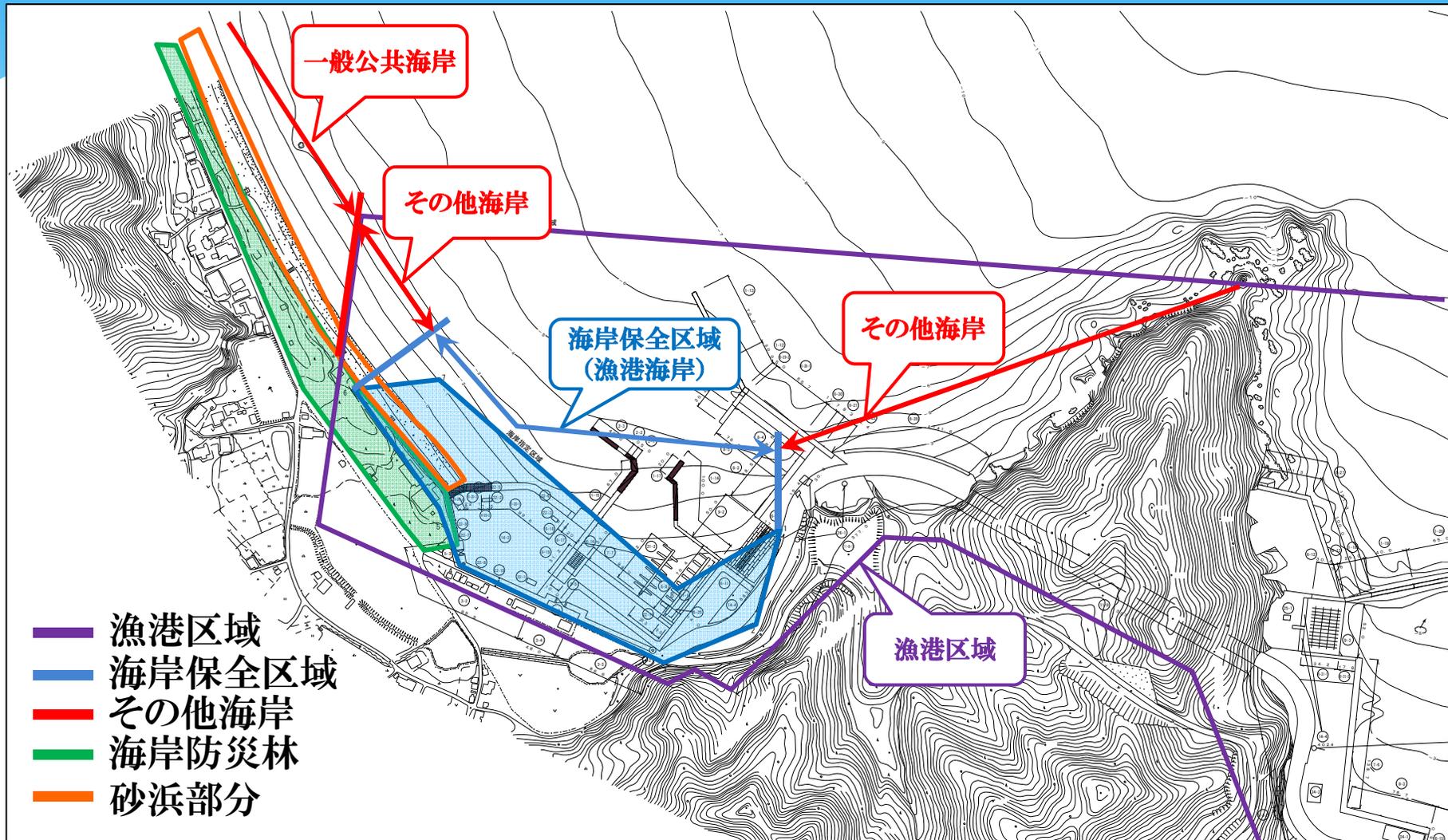
②対象海岸(2015年、現況)



出典:国土地理院撮影空中写真より作成

議事(1) 根浜海岸の現状

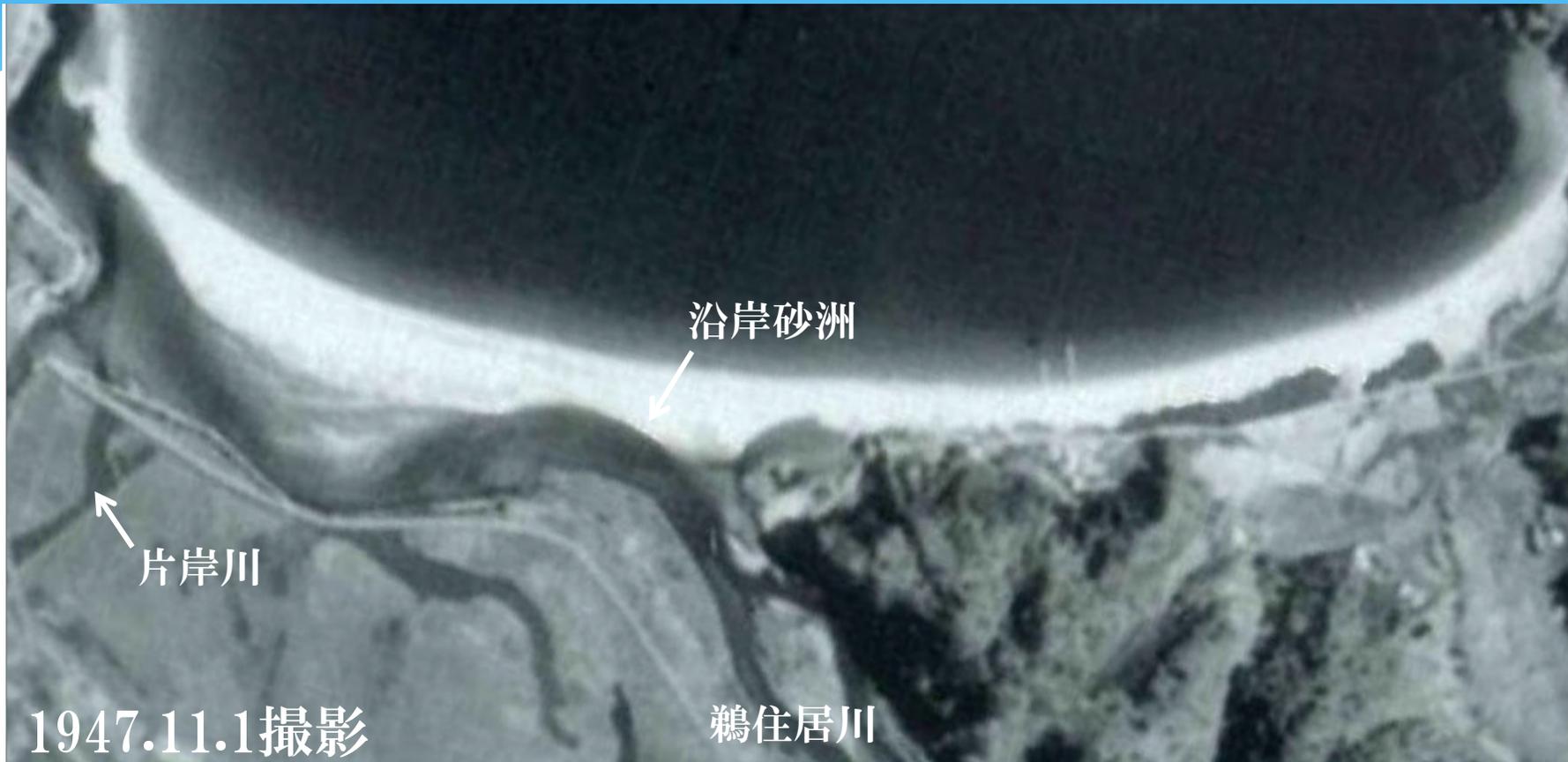
②対象海岸(根浜海岸周辺)



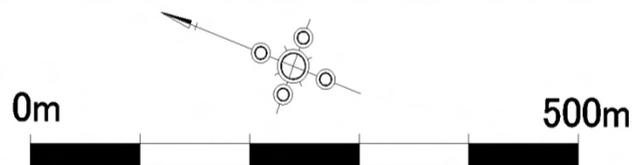
出典: 県提供資料

議事(1) 根浜海岸の現状

③海浜の変遷(1947年)



出典:国土地理院撮影空中写真より作成



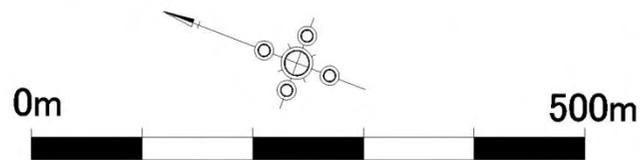
- 砂浜背後に防潮堤は建設されていなかった
- 鵜住居川、片岸川河口は室浜付近に位置していた

議事(1) 根浜海岸の現状

③海浜の変遷(1977年)



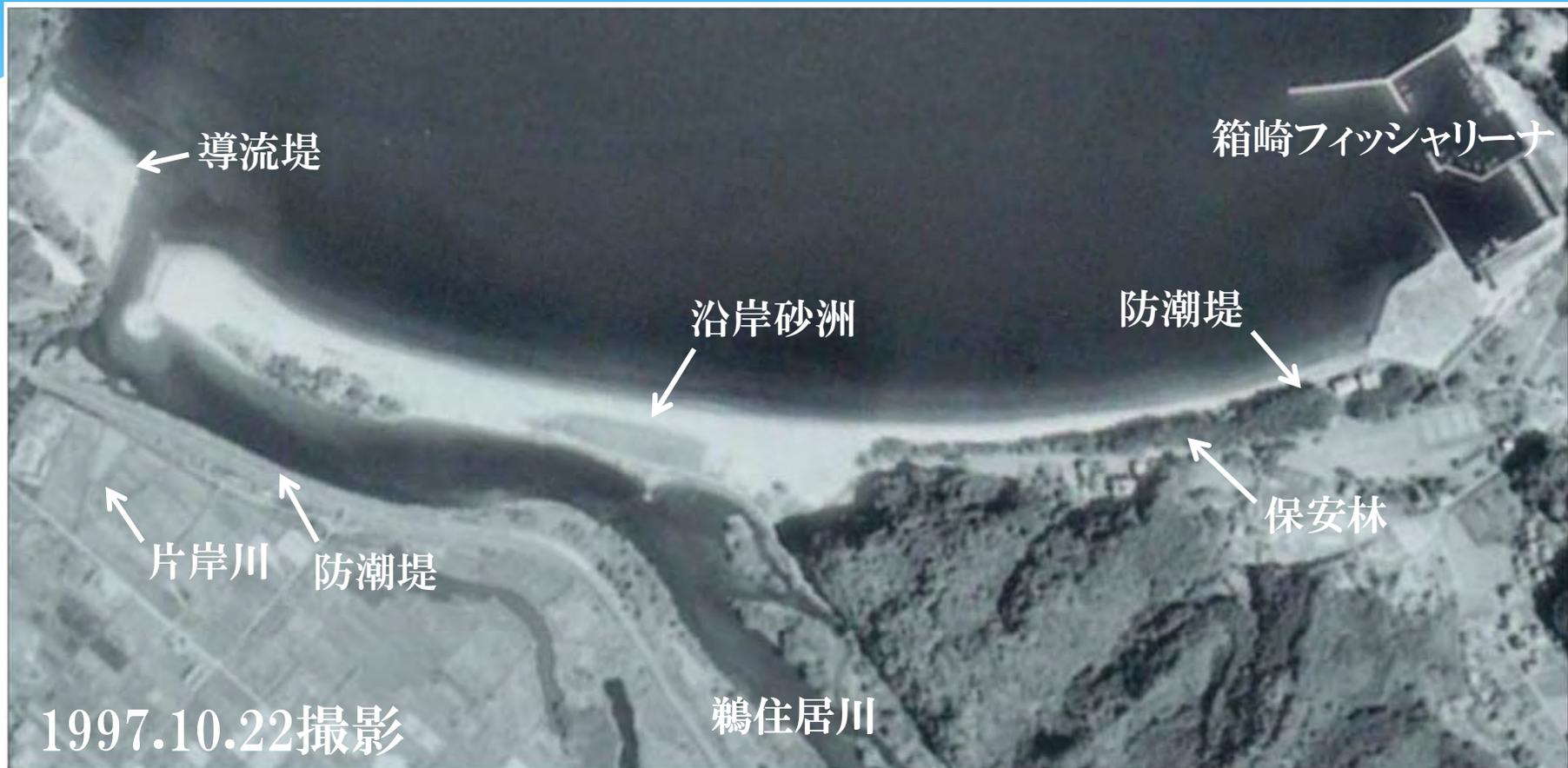
出典:国土地理院撮影空中写真より作成



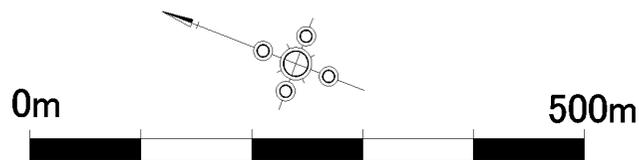
- 70年代までに保安林前面に防潮堤が建設された
- 鵜住居川のフラッシュにより砂州が分断された
- 片岸川河口付近に導流堤が建設された

議事(1) 根浜海岸の現状

③海浜の変遷(1997年)



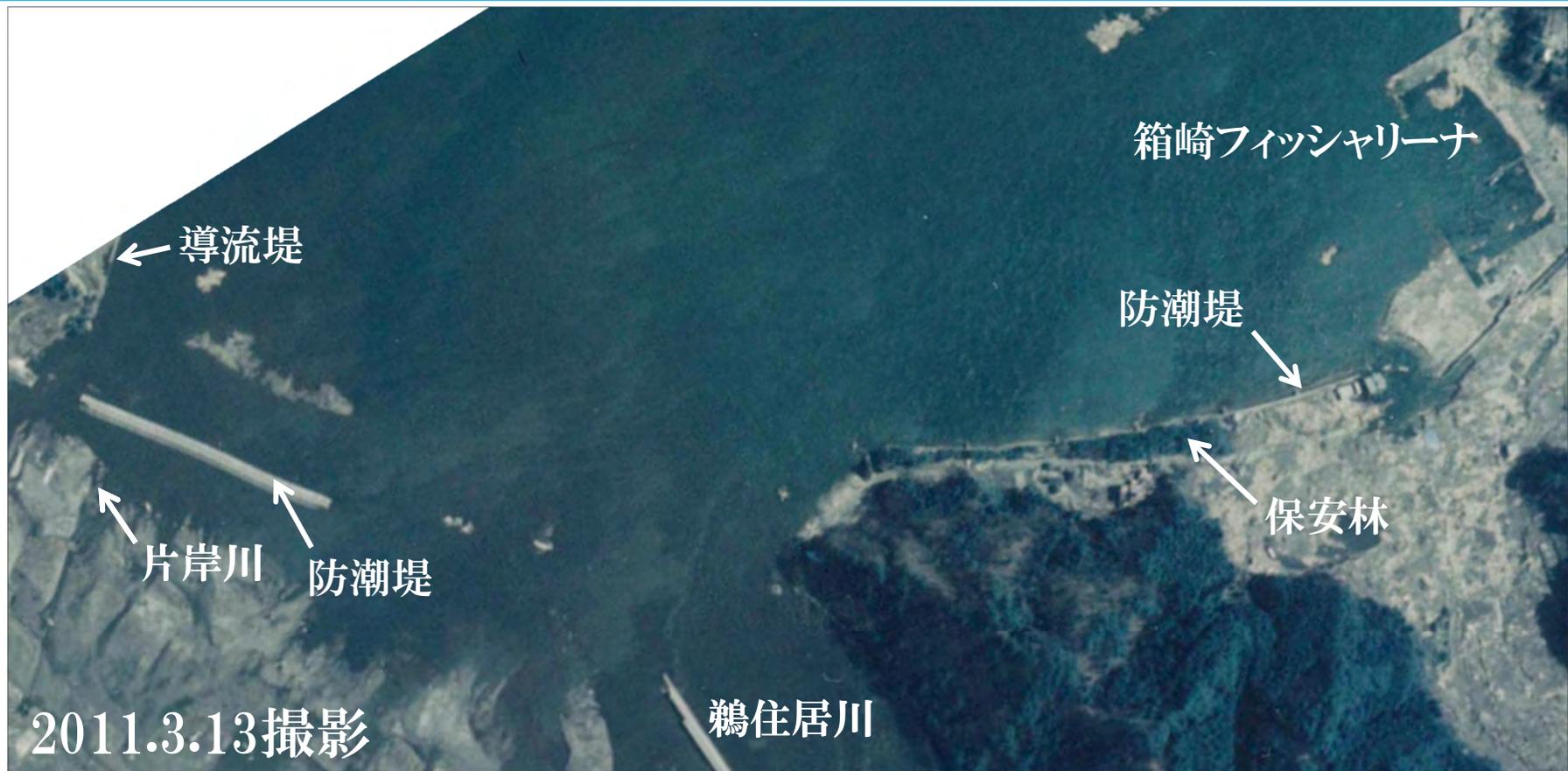
出典:国土地理院撮影空中写真より作成



- 90年代に南端の箱崎フィッシャリーナの建設が進み、防波堤北側に堆積域が出現した

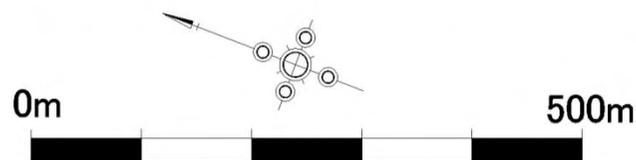
議事(1) 根浜海岸の現状

③海浜の変遷(2011年、被災直後)



出典：国土地理院撮影空中写真より作成

- 東日本大震災の津波により、砂浜および砂嘴が消失し、防潮堤は破堤した

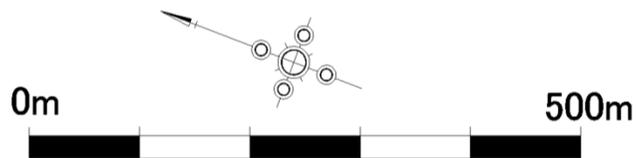


議事(1) 根浜海岸の現状

③海浜の変遷(2015年、現況)



出典:国土地理院撮影空中写真より作成



- 防潮堤が復旧し、津波で流出した砂が防潮堤の前面に堆積した
- 鵜住居川河口右岸では津波防潮水門が建設中

議事(1) 根浜海岸の現状

④被災前後の汀線位置の変化

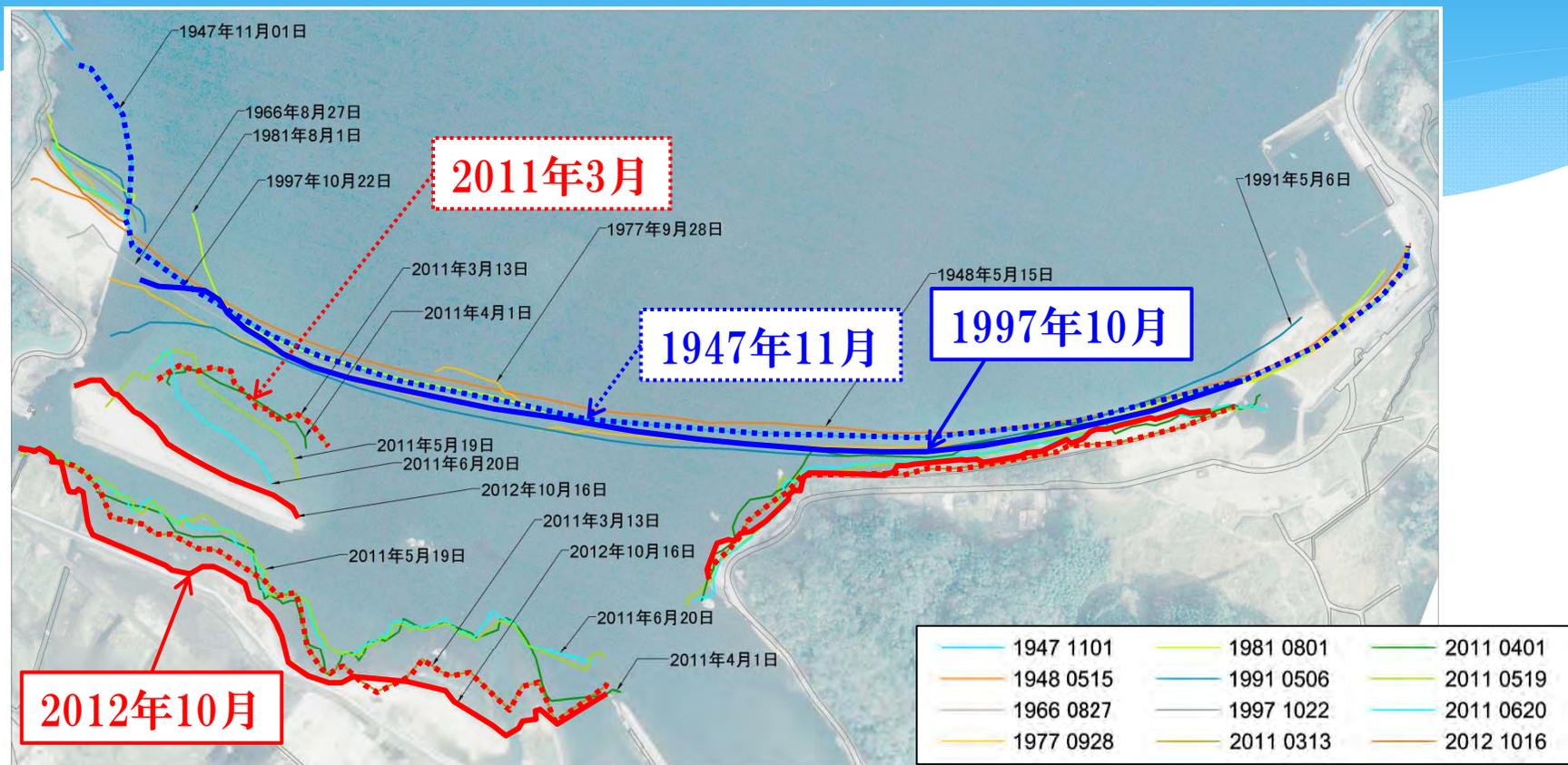
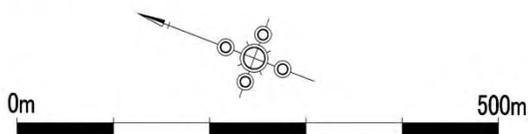


写真: 2012 1016

出典: 釜石市「平成25年度釜石市根浜海岸砂浜再生可能性検討業務報告書、平成27年3月」より抜粋

- 被災前(1947~97年): 汀線が平均10~20m程度後退
- 被災後: 2012年10月(被災約1年半後)には海岸に砂が戻り、汀線が10~60m程度前進

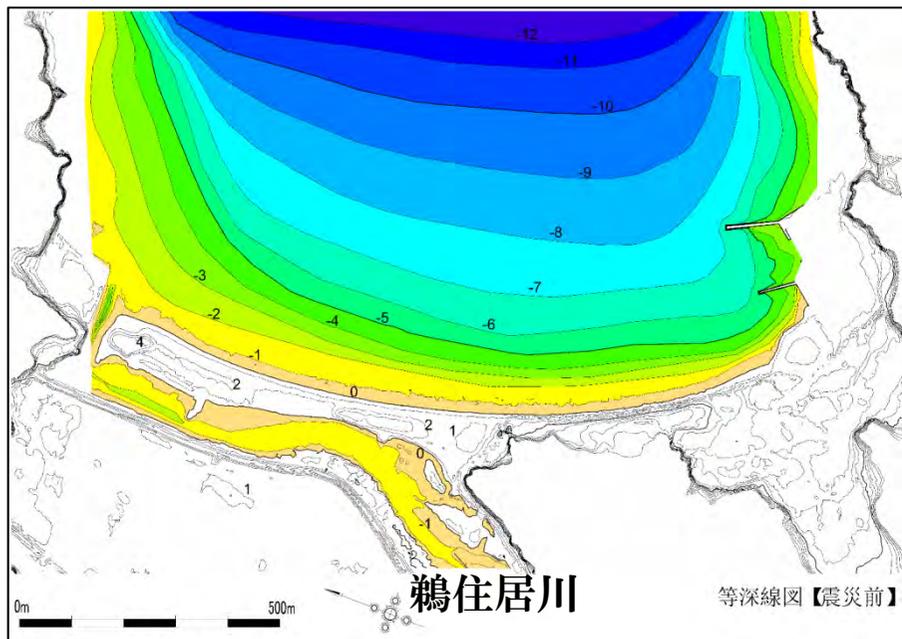


議事(1) 根浜海岸の現状

⑤被災前後の海底地形の変化(1)

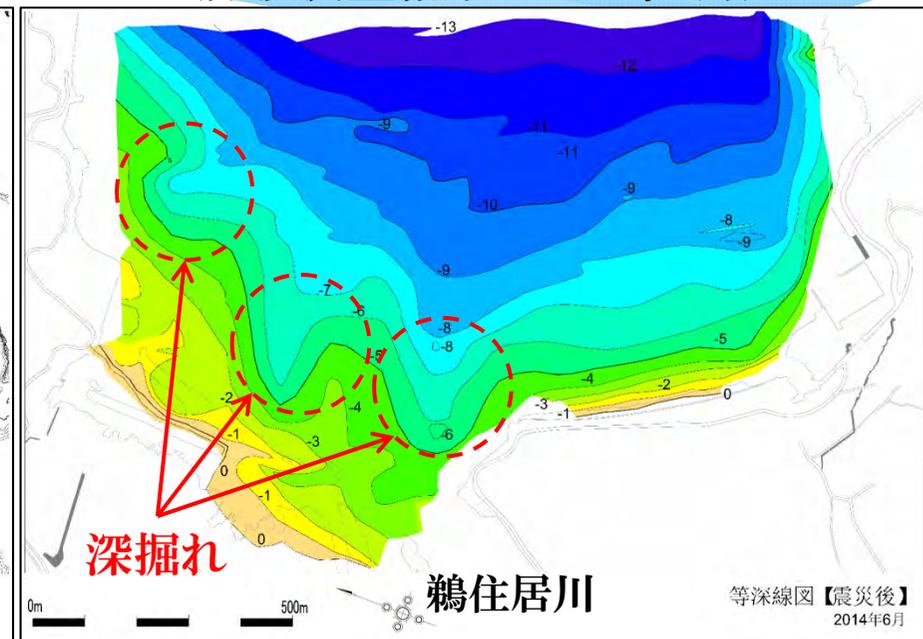
被災前

(日本水路協会海底地形図)



被災後

(深淺測量結果、2014年6月)



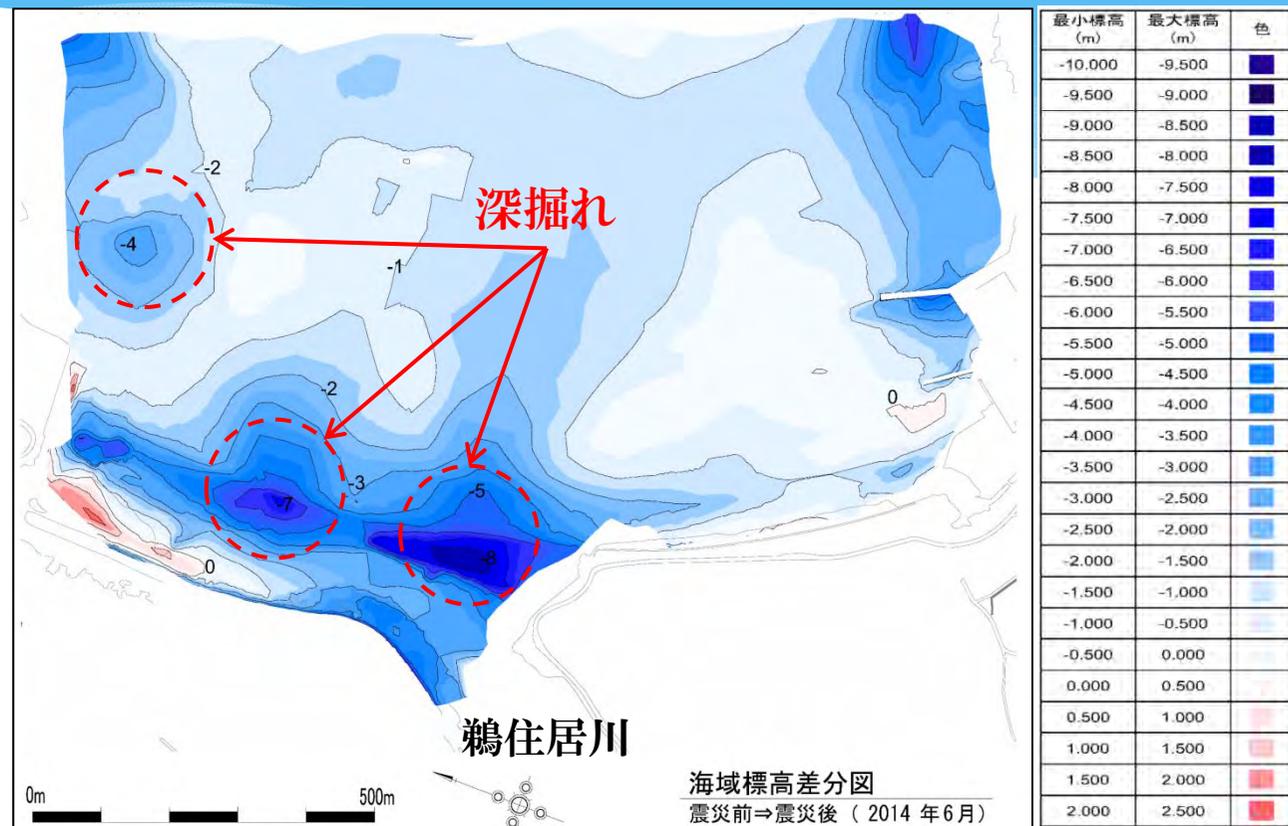
出典：釜石市「平成25年度釜石市根浜海岸砂浜再生可能性検討業務報告書、平成27年3月」より作成

- 被災後には片岸海岸沖に筋状の深掘れが形成された。深掘れは鵜住居川流路および破堤箇所と一致しており、津波の戻り流れによる侵食と考えられる。

議事(1) 根浜海岸の現状

⑤被災前後の海底地形の変化(2)

被災前後の
標高差分図
(被災後-被災前)



出典: 釜石市「平成25年度釜石市根浜海岸砂浜再生可能性検討業務報告書、平成27年3月」より作成

- 深掘れ箇所では、被災前と比べて4~8m程度、水深が増大
- 震災の津波で流出した砂が片岸海岸の防潮堤前面に戻りつつある

議事(1) 根浜海岸の現状

⑥現地状況 (1980年代)



1981年頃(S56)

出典:釜石市「平成25年度釜石市根浜海岸砂浜再生可能性検討業務報告書、平成27年3月」より作成



1981年(S56)

出典:国土地理院撮影空中写真より作成

- 根浜海岸の防潮堤は、治山事業(防潮林造成)の一環で1962年(S37)より建設が始まった
- 1981年頃の写真では、防潮堤前面の砂浜幅は20m程度と推定される

議事(1) 根浜海岸の現状

⑥現地状況 (海岸利用状況)



出典:釜石市提供(年代不明)



- 被災前には釜石市有数の海水浴場として賑わっていた。

議事(1) 根浜海岸の現状

⑥現地状況 (トライアスロン)



写真:釜石市提供

議事(1) 根浜海岸の現状

⑦砂浜復元状況



出典：国土地理院撮影空中写真より作成

根浜海岸(2017年4月18日 10:40)



議事(1) 根浜海岸の現状

⑦砂浜復元状況



出典：国土地理院撮影空中写真より作成

根浜海岸(2017年4月18日 10:40)





*** 議事(2)**

**第1回根浜海岸復興養浜技術検討
委員会の開催結果について**

議事(2) 第1回委員会開催結果

①委員会説明 砂浜復元に向けた課題

a) 復元する砂浜の形状

- ・復元する場所(位置、範囲)
- ・砂浜の幅、勾配

b) 材料(養浜砂)

- ・養浜砂の調達先、方法
- ・調達可能な砂の量と質(粒径)

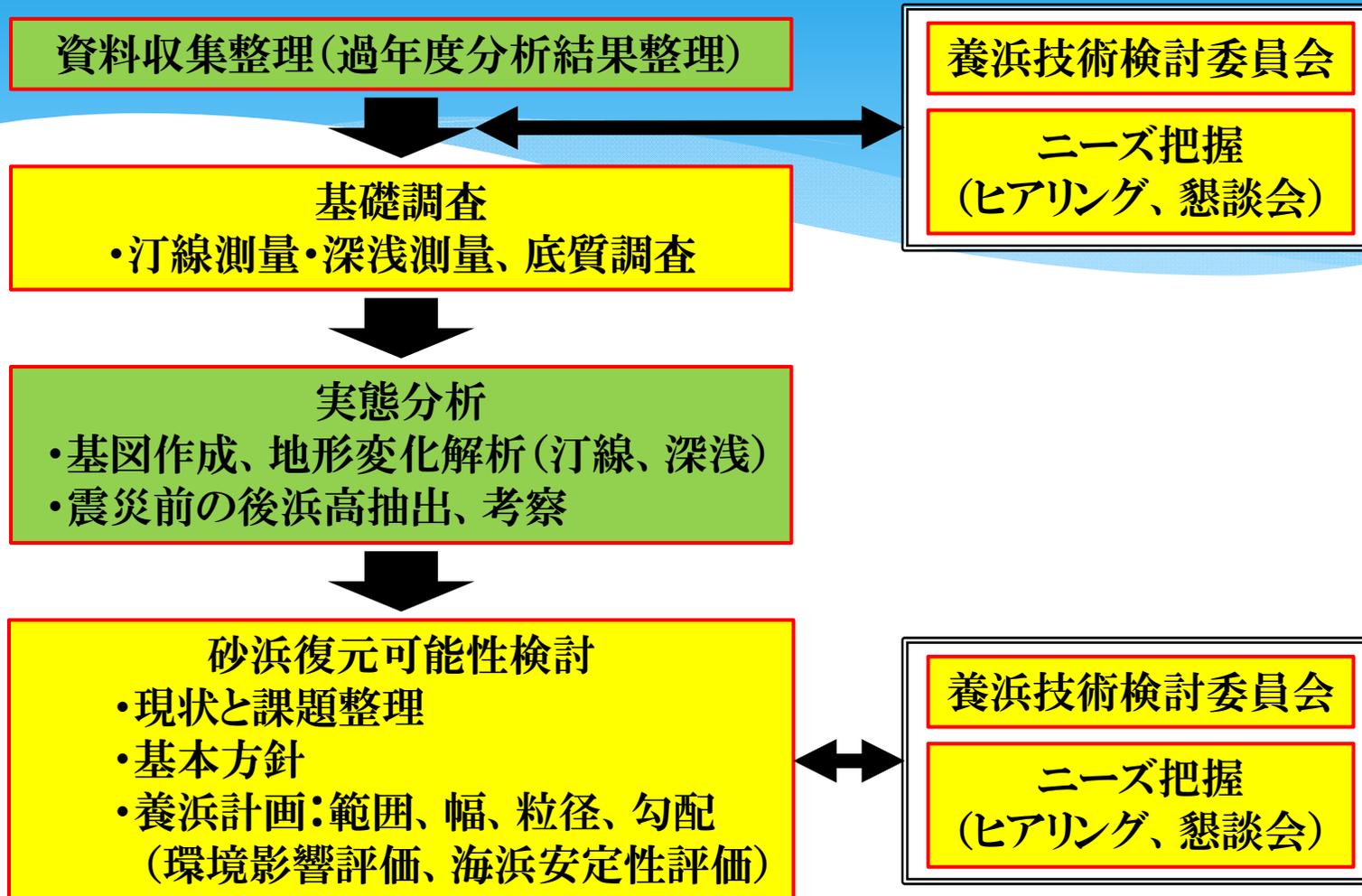
c) 技術的課題

- ・砂浜の安定性評価(漂砂シミュレーション等)

＜懇談会のご意見を参考に再生目標、手法を設定＞

- ・震災前はどうか？
(砂浜の状態)
(海水浴、漁業、生態系...)
- ・どのように再生したいか？

②委員会説明 調査計画(案)

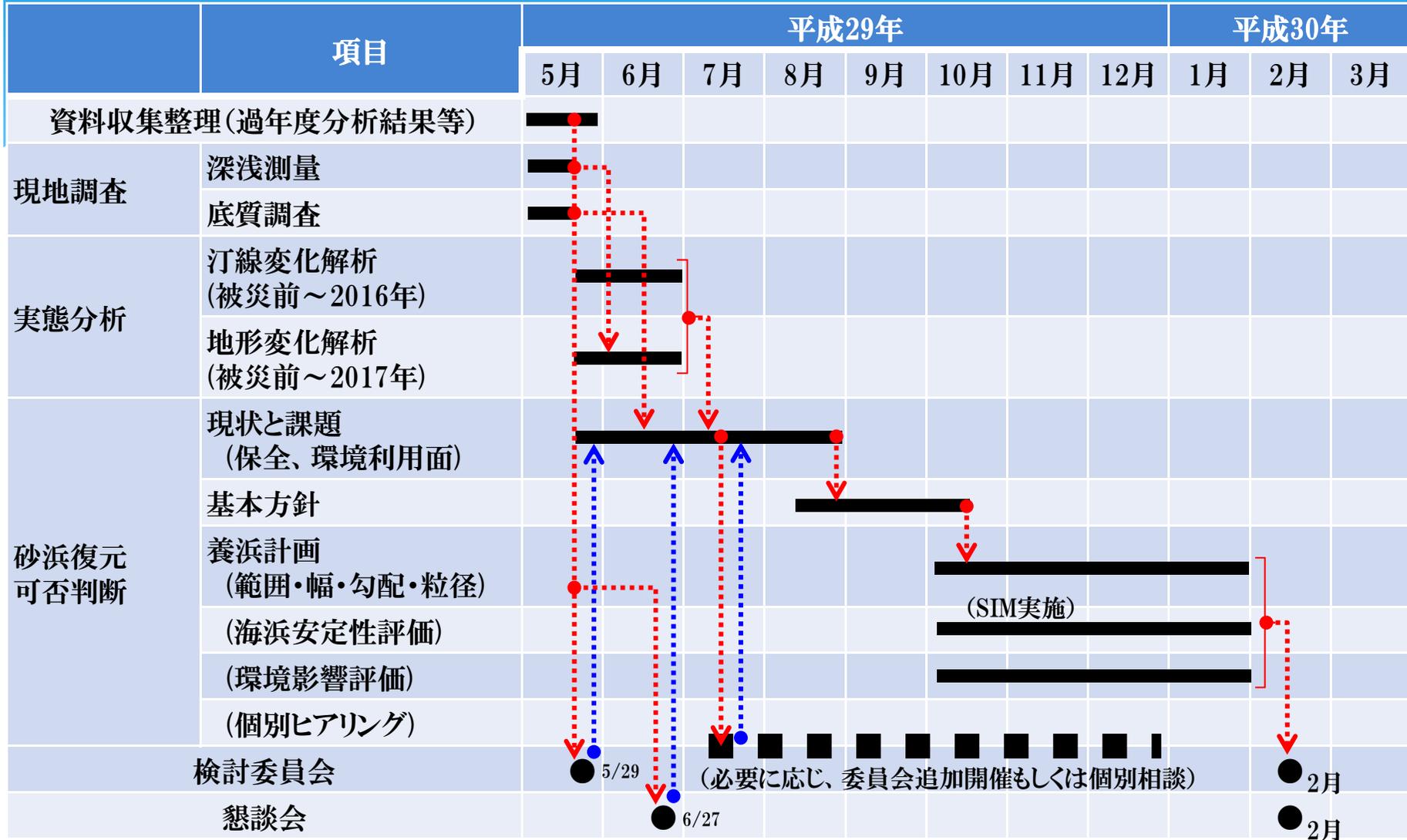


新規検討



既往業務の補足

③委員会説明 調査計画(案)



議事(2) 第1回委員会の開催結果

④委員会・懇談会スケジュール

平成29年5月29日 第1回 技術検討委員会

【議題】・委員会設立
・現状と課題、調査計画(案)

平成29年6月27日 第1回 懇談会(地元ニーズ把握)

必要に応じて技術検討委員会もしくは個別相談

【議題(案)】・実態分析結果
・砂浜復元の基本方針(案)

平成30年2月頃 第2回 懇談会

【内容(案)】・実態分析結果、砂浜復元の基本方針(案)に対する意見要望のとりまとめ

平成30年2月頃 第2回 技術検討委員会

【議題(案)】・砂浜復元可能性のとりまとめ

砂浜再生の可否を判断(平成29年度末)

議事(2) 委員会の開催結果

⑤委員会 意見一覧

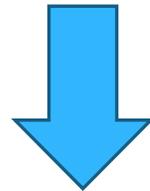
* 参考資料1 参照

(補足) 委員会、懇談会の役割

技術的検討

根浜海岸復興
養浜技術検討委員会

技術的知見
再生可能性等



ニーズ等

根浜海岸
砂浜再生懇談会

ニーズの把握

(補足) 委員会の委員構成

根浜海岸復興養浜技術検討委員会

(敬称略)

| 分類 | 氏名 | 所属機関・団体名 |
|-----------|--------|-------------------------|
| 委員(水工学) | 小笠原 敏記 | 岩手大学工学部大学院 工学研究科 准教授 |
| 委員(水工学) | 田 中 仁 | 東北大学大学院 工学研究科 教授 |
| 委員(生物学) | 松 政 正俊 | 岩手医科大学 共通教育センター 生物学科 教授 |
| 研究機関(海岸) | 加 藤 史訓 | 国土技術政策総合研究所 海岸研究室長 |
| 研究機関(水産) | 煙 山 彰 | 岩手県水産技術センター 所長 |
| 県(防潮堤管理者) | 漆 原 隆一 | 岩手県農林水産部森林保全課 総括課長 |
| 県(漁港海岸) | 阿 部 幸樹 | 岩手県農林水産部漁港漁村課 総括課長 |
| 県(一般公共海岸) | 岩 渕 和弘 | 岩手県県土整備部河川課 総括課長 |
| 釜石市 | 似 内 敏行 | 釜石市産業振興部長 |